

65歳以上のシニア世代に聞いたスマホ実態調査

シニア世代の約3割はスマホ愛用者 「孫を撮影」は6割以上

「楽天モバイル」は、「高齢者に関するスマートフォンの利用実態」の調査を全国の65歳以上の男女956人を対象に行いましたので、その結果を発表します。

<調査背景>

高齢者には嫌厭されていると思われがちのスマートフォンですが、楽天モバイルでは店頭にて多くのご年配の方々をお見かけします。お申し込みの際にお聞きしたところ、半数近くの方が「孫とのコミュニケーションを増やしたい」とお答えになりました。そこで「高齢者はスマホに興味がない」というのは私たちの思い込みで「実際は高齢者の方々もスマートフォンを活用している、また、したいと思っている」のではないかという疑問から、今回の調査を実施いたしました。

<調査概要>

スクリーニング調査対象	: 65歳～79歳の男女956人 (65～69歳:610人、70～74歳:232人、75～79歳:114人)
本調査対象	: 65歳～79歳の男女のスマホ利用者150人、スマホ利用希望者150人
調査期間	: 2016年5月19日(木)・20日(金)
調査方法/エリア	: インターネット/全国

<調査サマリー>

■65歳以上の約3割の人がスマートフォンを所有

スマートフォンを持っていない人も、3人に1人は「スマホを利用したい」(33.7%)と回答。

■スマホでシニアは何したい?!ベスト3は「インターネット」「メール」「地図機能」

スマートフォン利用者の購入目的、第1位は「インターネットで調べもの」(58.7%)。

■6割のシニアは孫の写真や動画を撮影!スマホが大活躍!

孫がいるシニア世代のスマートフォン利用者へ「どんな写真や動画の撮影をしていますか」と質問したところ、第1位は「風景」(67.9%)。次いで「孫」(60.4%)、旅行(52.8%)といった声も。

■すでにスマホは生活必需品!?シニアの3割が「スマホを手放せない!」と回答

「調べものが楽になった」(53.3%)、「必需品になっている」(34.0%)といったポジティブな意見が多数。

■一方で「高い料金設定」に不満、「慣れないスマホ操作」に不安を感じる声も

スマホを利用しているシニア世代の月額使用料は「7000円以上」が36%。

「料金の高さ」が理由でスマホを利用していないシニア世代が希望する月額使用料は「3000円未満」が64.9%と、ガラケーと変わらない料金を希望する声が多数という結果に。

■シニアは前向き!あるなら行きたい!スマホ塾の希望者は4割

また4人に1人は「電話や店舗でのサポート優先席」(26.0%)を希望。

※本内容に含まれる調査結果をご掲載頂く際は、必ず「楽天モバイル調べ」と明記ください。

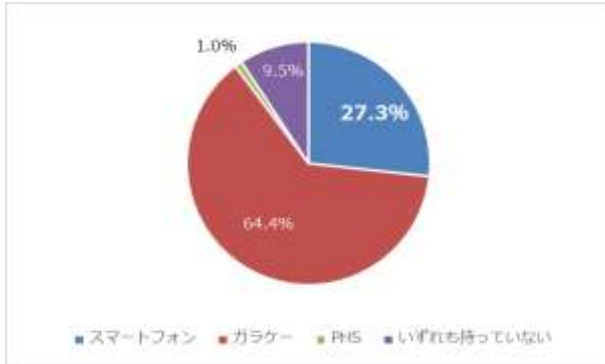
※本レターに記載していない調査結果もございます。詳細は下記までお問合せください。

<調査結果>

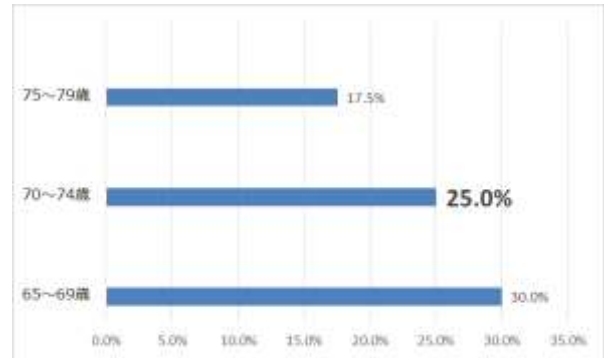
■65歳以上の約3割の人がスマートフォンを所有

スマートフォン（以下、スマホ）の利用実態を明らかにするために、65歳以上の男女956人にスマホの利用調査を実施したところ、27.3%が現在スマホを利用していると回答。さらに70歳から74歳も利用率は25.0%。4人に1人がスマホを利用している事が明らかになりました。またシニア世代でスマホを利用していない人に「スマホを利用したい」か質問したところ、割合は3人に1人（33.7%）と判明しました。

Q1.あなたは、携帯電話をお持ちですか？（S=956）



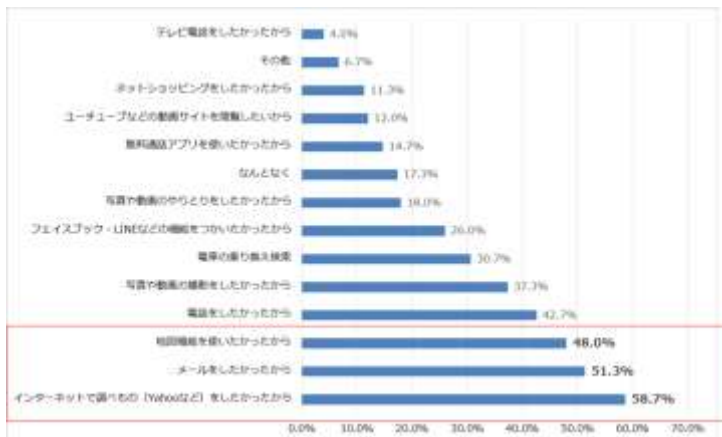
Q2.年代別保有率（S=261）



■スマホでシニアは何したい?!ベスト3は「インターネット」「メール」「地図機能」

シニア世代スマホ利用者に「なぜスマホを購入しましたか」と質問すると、1位は「インターネットで調べもの」（58.7%）。次いで「メールをしたい」（51.3%）、「地図機能を使いたい」（48.0%）という結果になりました。一方で、スマホを利用していないシニア世代で、「スマホを利用したい」と思っている方（150人）に使いたい理由を聞いたところ、1位は意外にも「地図機能」（47.3%）、次いで「インターネットで調べもの」（42.7%）、「写真や動画の撮影」（25.3%）という結果になりました。

Q3.なぜスマートフォンを購入しましたか。（複数回答 S=150）



Q4.なぜスマートフォンを購入したいと思われましたか。（複数回答 S=150）

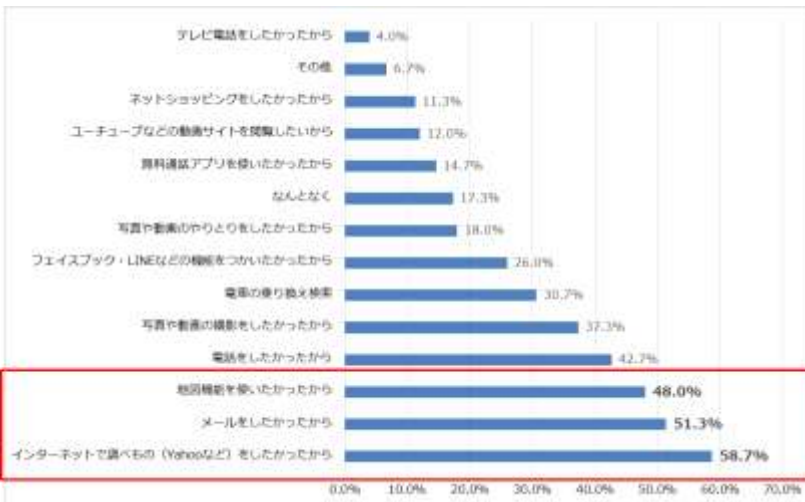


■ 6割のシニアは孫の写真や動画を撮影！スマホが大活躍！

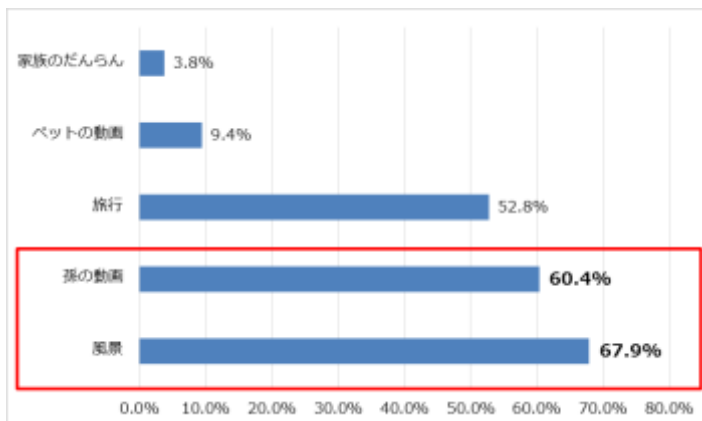
孫がいるシニア世代スマホ利用者に普段どんなことをしていますかという質問したところ、「メール」(88.2%)、「インターネットで調べもの」(79.4%)「写真や動画の撮影」(77.9%)という回答が上位を占めました。「写真や動画の撮影」と回答したシニア世代に、「どんな写真や動画の撮影をしていますか」と質問したところ、「風景」(67.9%)がトップ。次いで「孫」(60.4%)、旅行(52.8%)と続きました。

次に孫がいるシニア世代スマホ利用者に「スマホを持って良かったこと」を聞くと、「風景を撮影する機会が増えた」(45.6%)、「孫の写真をたくさんもらえるようになった」(36.8%)、「子供との電話が増えた」(35.3%)という結果に。シニア世代もスマホをおおいに活用している実態が分かりました。

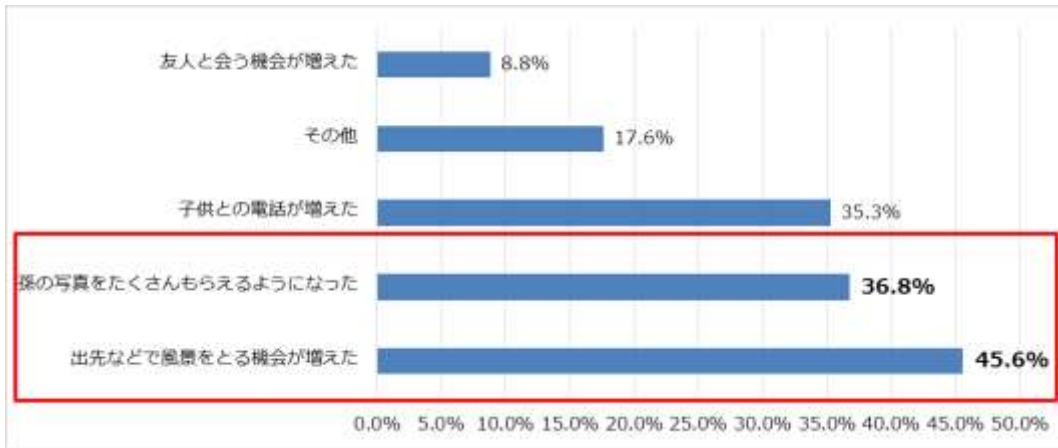
Q5.スマートフォンを使ってどんなことをしていますか。（複数回答 S=150）



Q6. どんな写真や動画の撮影をしていますか。（複数回答 S=53）



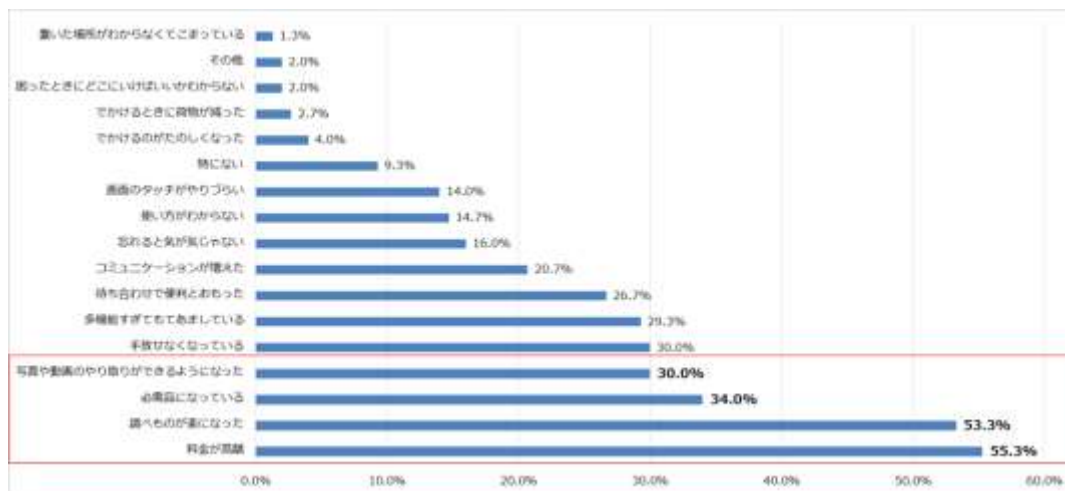
Q7.スマートフォンをもってよかったと思うことはなんですか？（複数回答 S=68）



■すでにスマホは生活必需品！？シニアの3割が「スマホを手放せない！」と回答

シニア世代スマホ利用者に対し「使ってみて思ったことは何ですか」と質問したところ、「調べものが楽になった」（53.3%）、「必需品になっている」（34.0%）、「手放せなくなっている」（30%）というポジティブな意見が多く見受けられました。シニア世代にとってもスマホは若者と同じように生活必需品になっていることが判明しました。

Q8.スマートフォンを使ってみて思ったことは何ですか。（複数回答 S=150）



■一方で「高い料金設定」に不満、「慣れないスマホ操作」に不安を感じる声も

同じく「使ってみて思ったことは何ですか」という質問に、同じく多く集まった回答は「料金が高い」（55.3%）、「多機能すぎてあましている」（29.3%）などスマホならではの問題点も浮き彫りとなりました。

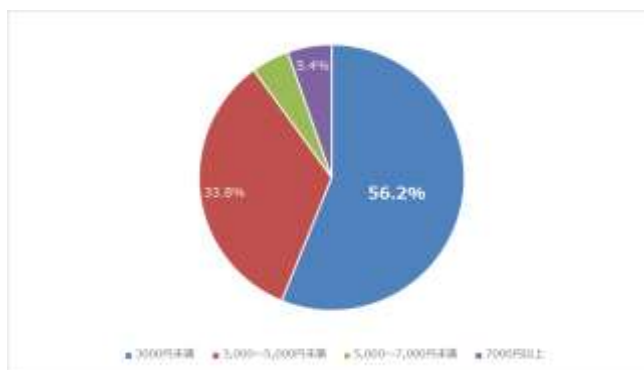
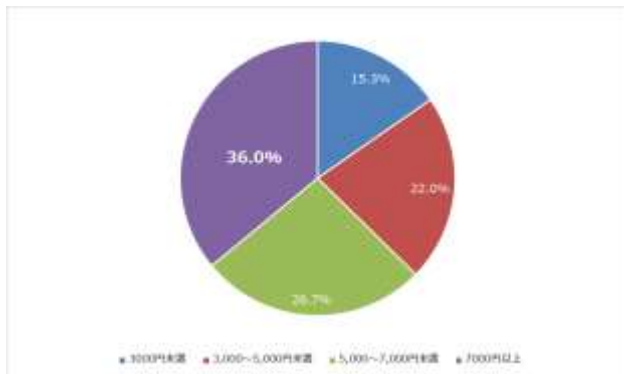
またスマホを利用していないシニア世代に、その理由を聞くと「料金が高いから」（74.0%）という声が圧倒的に多い結果となりました。シニア世代スマホ利用者の月額利用料をみると「7000円以上」が36.0%という結果に。一方、ガラケーのみ利用しているシニア世代の月額料金は「3000円未満」（56.2%）という結果となりました。また「料金が高い」からスマホを持っていないと答えた人に、希望の月額利用料を聞くと64.9%が「3000円未満」と回答。ガラケーと変わらない価格を希望する声が多数という結果となりました。

Q9.スマートフォン：現在の月々の料金をお答えください。

(単数回答 S=150)

Q10.ガラケー現在の月々の料金をお答えください。

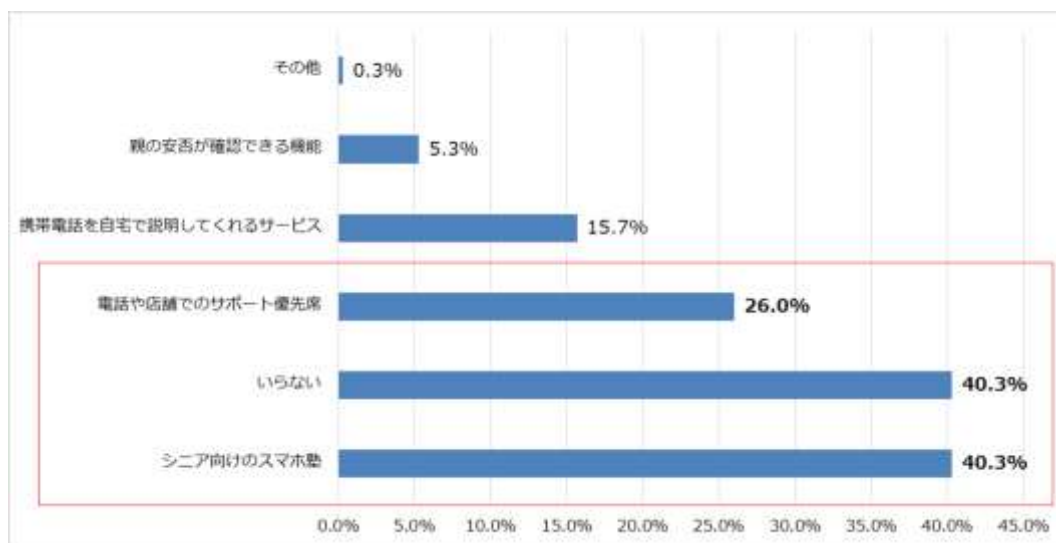
(単数回答 S=130)



■シニアは前向き！あるなら行きたい！スマホ塾の希望者は4割

シニア世代に、「どのようなサービスがあれば便利だと思いますか」と質問したところ、意外にも「シニア向けのスマホ塾」(40.3%)と「スマホについてもっと知りたい」という前向きな回答が1位という結果となりました。また意外にも「特にない」という回答も同率1位となり、次いで「電話や店舗でのサポート優先席」(26.0%)という結果となりました。

Q11.スマートフォンにどんなサービスがあれば便利だと思いますか。(複数回答 S=300)



【参考】

今回の調査結果を受け、高齢者にとってスマートフォンは生活の必需品として浸透しつつあることが分かりました。

楽天モバイルでは店頭にて多くのご年配の方々が日々ご来店しておりますが、高齢者の方々の不安感も大きいことが分かりました。

シニア世代の4割の方がスマホ塾を希望している調査結果を受け、楽天モバイルが来る5月31日（火）に65歳以上とそのご家族を対象としたスマホライフを安全に、楽しく、有意義に、そして安く楽しめる講座を実施いたします。また、定期的にスマホの理解を高める勉強会なども今後実施させていただく予定です。

また、5月23日より新サービス、「出張申込サポート」の提供を開始しております。「出張申込サポート」では、他社からの乗り換え方法などの申し込みの際の疑問や、初期設定の手間をスタッフが直接解消するため、近くに店舗がない方や、自宅を離れられない方も、自宅にいながらスタッフと対面で「楽天モバイル」に申し込むことができます。

「楽天モバイル」は今後もスマートフォン利用のハードルを低くし、幅広い層の方にスマートフォンのある生活を楽しんでいただけるよう、様々なサービスを提供してまいります。

◆楽天モバイル

<http://mobile.rakuten.co.jp/>

◆楽天モバイル 出張申込サポート

http://mobile.rakuten.co.jp/visit_support/

◆楽天モバイル はじめてのスマホ塾

http://mobile.rakuten.co.jp/news/senior_school/

【本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先】

楽天モバイル広報担当（カーツメディアコミュニケーション内）

担当：園部・岩崎

TEL：03-6427-1827 FAX：03-6701-7543 MAIL: info@kartz.co.jp